

川越市立南古谷小学校



学校だより

なのはな

かしこく ゆたかに たくましく

令和5年

6月30日発行

教科書を考える

校長 馬場 雅史

1年生が世話をしているアサガオに花が咲き始め、2年生が育てている野菜は収穫の時期を迎えつつあります。3年生が面倒を見ているホウセンカやマリーゴールドも順調に成長し、もうすぐ南古谷小学校に彩りを添えてくれそうです。また、梅雨らしい蒸し蒸しとした日が続く中でも、子供たちが水泳学習に心地よさそうに励んだり、晴れ間を縫って汗だくになって校庭で体を動かしたりしています。子供たちの積極的な取組や姿勢が、南古谷小学校に生命の尊さや躍動を運んでくれてきているようで大変嬉しくなります。熱中症や感染の状況にも注意しながら教育活動を展開してまいります。

そのような中ですが、今週行われた授業参観・学級懇談会に大勢の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございます。子供たちの成長点を捉えていただきつつ、褒めて、励ましながら学校と同一歩調で教育活動にあたっただきたいです。また、夏休みや2学期にさらに飛躍ができるように、1学期の課題もつかめるとよいと思います。気になる部分につきましては担任までご相談いただきたくお願いいたします。

ところで、昨日、川越市教育委員会・西部教育事務所学校指導訪問が実施されました。委員会や事務所から20名近い指導主事等の先生方にお越しいただき、授業を参観していただきました。本校の教員は、一人一人が授業を公開し、子供たちの思考力・判断力・表現力等を高めるために、手立てを工夫しながら実践に励みました。子供たちも真剣に学習に取り組み、随所でよい意見を発表する様子が見られました。「教えること」に、一つの絶対的な正解はなく、ベテラン教員であっても、自らの指導力にあぐらをかいているわけにはいきません。教員は、全ての子供たちが学習で使用している教科書（デジタル教科書を含む）の行間を読み、どんな言葉掛けで子供たちの疑問や解答を引き出すのか、教科書とにらめっこしながらの教材研究が必要不可欠となります。「教科書を教える」のではなく、「教科書で教える」と言われる所以だと思います。

「教える」という視点から、教員と子供たちを繋ぐ役割を担う主な教材が教科書といえます。教科書の正式名称は「教科用図書」と言われ、各校種で教科を教える中心的な教材として使われています。教科書は学習指導要領に定められたことを具現化したもので、最低限度の学力を保障する教材に当たります。国が全教科の教科書を購入し、それを義務教育段階の各学校に通う児童・生徒に無償で配布するという制度は、昭和38年度にスタートしました。60年の歳月が過ぎましたが、あらゆる家庭環境の子供たちが一定程度の質の教科書を持ち、一定の学力を担保できてきた功績は大きいものがあると思います。

令和5年度は、教科書採択の年となっています。南古谷小学校の教員も川越市立教育センター内に開設された教科書センターに、次年度に川越市で使用する可能性のある幾つかの教科書見本を閲覧に行ってまいりました。教科書発行者の様々な思いはあるにせよ、採択された教科書を踏まえて指導力を磨くことが教員の務めだと思います。子供たちの学力を高めるために、教科書を活用しての指導を常に見直していきたいです。

QRコードは、紙面をご確認ください。

欠席連絡は
こちらから



7月行事予定

日	曜日	行事等
1	土	
2	日	
3	月	特別日課 交通安全教室 (5・6年)
4	火	クラスタイム (低・高学年) / 子ども除草 (中学年) 代表委員会
5	水	お話目標朝会 委員会活動 PTA 運営委員会
6	木	特別日課
7	金	読書タイム 社会科見学 国会議事堂 (6年)
8	土	
9	日	
10	月	特別日課 「あいさつ」の日
11	火	短縮日課5時間 クラスタイム 集団下校 琴体験教室① (5年)
12	水	なかよしタイム 琴体験教室② (5年) クラブ活動
13	木	特別日課 第1回学校保健委員会 スクールカウンセラー来校
14	金	賞状伝達朝会 「あのね」の日 教育相談日
15	土	
16	日	
17	月	(海の日)
18	火	特別日課5時間 子どもサミット
19	水	特別日課5時間 給食最終日 土器製作体験 (6年) 租税教室 (6年)
20	木	特別日課3時間 清掃
21	金	特別日課3時間 1学期終業式
22	土	
23	日	
24	月	PTAカーテン清掃 (~28日) 夏季休業日 図書館開放
25	火	林間学校1日目 (5年 山梨県西湖方面) 夏季休業日
26	水	林間学校2日目 (5年 山梨県西湖方面) 夏季休業日 図書館開放
27	木	夏季休業日 図書館開放
28	金	夏季休業日 図書館開放
29	土	
30	日	
31	月	夏季休業日 図書館開放

生活目標

始まりの時刻を守ろう

お知らせ

◇音楽鑑賞会◇



東邦音楽大学のグランツァールにて、5、6年生を対象に音楽鑑賞会が開かれました。生のオーケストラの迫力や旋律の美しさに子供たちは大変感動していました。有名なアニメの音楽を演奏してくれたり、指揮者体験を交えてくれたりして、とても素敵な時間を過ごすことができました。

◇2年生まちたんけん◇

写真は、紙面をご確認ください。

2年生が生活科の学習でまちたんけんを行いました。6コースに分かれて、学校周りにある施設でインタビューをしたり、地域にどのようなものがあるかフィールドワークをしたりしました。このような「ふるさと学習」は川越市の教育行政の主要な施策にも入っており、地域の魅力を知り、愛着や誇りをもち、豊かな心の育成を目指し取り組んでいます。

◇4年生保育園交流◇



4年生が菜の花の学習で保育園との交流会を行いました。各クラス、保育園の子に喜んでもらえるよう、遊びなどを計画しました。新型コロナウイルスの影響で久しぶりの実施となりましたが、笑顔あふれる交流会となりました。

「ネットリンチ」の実態

インターネット上への投稿をきっかけに、投稿者の個人情報さらされたり、誹謗中傷が集まったりすることを「ネットリンチ」と言います。インターネット上への不適切な投稿が社会問題となっている一方で、その投稿者への「ネットリンチ」も深刻化しています。

「ネットリンチ」の主なきっかけは不適切な投稿

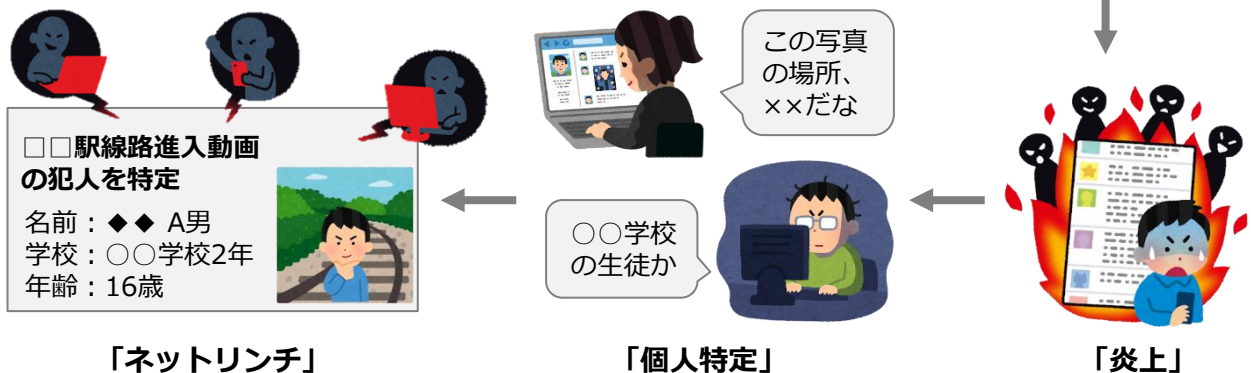
「ネットリンチ」の標的になりやすいのは、インターネット上で不適切な投稿をした投稿者です。

公共の場で迷惑行為やいたずら行為をしている様子などをインターネット上に投稿すると、批判的なコメントが集まり、投稿が拡散されます。これがいわゆる「炎上」という状態です。

投稿が「炎上」すると、投稿者の個人特定がはじまります。インターネット上には、不適切な行為をした人をこらしめようという正義感や自分が楽しむことを目的に、不適切な投稿をした投稿者の個人情報を探る人物がたくさんいます。そのような人物から個人情報を特定されると、問題の投稿と一緒に個人情報を拡散されたり、誹謗中傷を含む書き込みをされたり、ありもしないデマや噂を流されたりといった「ネットリンチ」が発生します。



「不適切な投稿」



重要!

- ◆「ネットリンチ」の標的になるのは、投稿者だけとは限りません。投稿者の家族の氏名や勤務地などの個人情報まで拡散されたというケースもあります。
- ◆不適切な投稿以外に、インターネット上でのささいな発言がきっかけとなって「ネットリンチ」の被害者になってしまうこともあります。
- ◆居住地や年齢などが一致したことなどから、まったく無関係の事件の加害者だと誤解され、「ネットリンチ」の標的になってしまったというケースも過去にあったので、インターネット上に個人に関する情報は載せないようにしましょう。



インターネットを使っていれば、誰でも「ネットリンチ」の標的になる可能性があります。インターネット上に不適切な投稿をしないことはもちろん、他の利用者を不快にするような発言は控えるように心がけましょう。